

## 南相馬市監査委員公表第2号

地方自治法第199条第7項の規定により、財政援助団体に対する監査を行ったので、同条第9項の規定によりその結果を別紙のとおり公表する。

平成27年2月26日

南相馬市監査委員 高 倉 一 夫

南相馬市監査委員 志 賀 稔 宗

# 財政援助団体監査結果

- 1 監査の種類 財政援助団体監査
- 2 監査の期間 平成27年1月20日～平成27年2月25日
- 3 監査の対象 平成25年度中に財政援助を受けた団体

## 4 監査の方法

補助を受けた団体の中から5件を抽出して、補助金に係る出納その他の事務の執行について関係書類の提出を求め、補助金が補助目的及び事業計画に基づき適正で効率的に執行されているかどうか、会計経理の内容が適正であるかどうか、また、所管課に対しては、補助金交付団体に対する指導監督が適切に行われているかどうか、南相馬市補助金等の交付等に関する規則及び関係補助金交付要綱に基づき、交付事務が適正に行われているかどうかなどに主眼をおき、書類審査を行うとともに、必要に応じて関係職員から説明を聴取した。

## 5 監査の結果

監査した結果は次のとおりである。

## 1. 南相馬市交通対策協議会

### (1) 補助金等の名称

南相馬市交通対策協議会運営補助金

### (2) 事業の概要

安全かつ円滑な交通社会を実現するため、広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、安全で住みよい南相馬市をつくることを目的に、各種事業を実施した。

### (3) 収支決算の状況

#### 収 入

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
市 補 助 金	1,500,000	1,500,000	0	
寄 付 金	1,000	0	△ 1,000	
繰 越 金	19,094	19,094	0	
繰 入 金	45,000	45,000	0	
雑 入	500	292	△ 208	
合 計	1,565,594	1,564,386	△ 1,208	

#### 支 出

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
交 際 費	20,000	20,000	0	
旅 費	42,000	23,400	△ 18,600	
需 用 費	1,430,000	1,406,341	△ 23,659	
役 務 費	20,000	1,080	△ 18,920	
扶 助 費	45,000	45,000	0	
予 備 費	8,594	0	△ 8,594	
合 計	1,565,594	1,495,821	△ 69,773	

収入支出差引残額 68,565 円 (次年度へ繰越)

### (4) 監査の結果

本団体の補助金に係る出納その他の事務については、適正に執行されているものと認められた。

## 2. 特定非営利活動法人 南相馬こどものつばさ

### (1) 補助金等の名称

南相馬市子供交流支援事業補助金

### (2) 事業の概要

市外でのキャンプ企画を継続的に全国の支援団体から提供してもらい、外部支援者との絆を強化することで、子どもたちの健全な育ちを共に支えていく。また、変化する子どもたちのニーズを捉えて、就労体験なども企画し、日常生活においても、子どもも親も不安を解消し、将来に希望を持てるような心を育て、地域のリーダーとなるような人材を育成することを目的とし、交流支援事業を実施した。

### (3) 収支決算の状況

#### 収 入

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
市 補 助 金	1,247,000	1,247,000	0	
寄 付 金	10,050	120,000	109,950	
合 計	1,257,050	1,367,000	109,950	

#### 支 出

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
事 業 費	725,450	799,280	73,830	
管 理 費	246,600	228,433	△ 18,167	
人 件 費	285,000	285,000	0	
合 計	1,257,050	1,312,713	55,663	

収入支出差引残額 54,287 円 (次年度へ繰越)

### (4) 監査の結果

本団体の補助金に係る出納その他の事務については、おおむね適正に執行されていると認められた。

留意事項として、収支に係る出納帳等の整備はされているが、収支伝票等による決裁行為がなく、経理上の責任体制が不明確であった。今後、会計処理について検証され、事務事業の推進に努められたい。

### 3. 南相馬ロボット産業協議会

(1) 補助金等の名称

南相馬ロボット産業協議会運営補助金

(2) 事業の概要

地域の製造業者（機械・金属、エレクトロニクス、IT・通信、デバイス等）と学術・研究機関、及び行政機関等が連携してロボット開発等に取り組み、地域のものづくり産業の振興を図ることを目的とし、各種活動を行った。

(3) 収支決算の状況

収 入 (単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
市 補 助 金	500,000	500,000	0	
負 担 金	120,000	73,000	△ 47,000	
繰 越 金	36,863	39,258	2,395	
雑 収 入	57	232	175	
合 計	656,920	612,490	△ 44,430	

支 出 (単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
事 業 費	620,000	511,515	△ 108,485	
事 務 費	20,000	29,920	9,920	
役 務 費	15,000	20,860	5,860	
予 備 費	1,920	0	△ 1,920	
合 計	656,920	562,295	△ 94,625	

収入支出差引残額 50,195 円（次年度へ繰越）

(4) 監査の結果

本団体の補助金に係る出納その他の事務については、おおむね適正に執行されていると認められた。

留意事項として、収支に係る出納帳等の整備はされているが、収支伝票等による決裁行為がなく、経理上の責任体制が不明確であった。今後、会計処理について検証され、事務事業の推進に努められたい。

#### 4. 小高区文化祭執行委員会

(1) 補助金等の名称

文化祭実行委員会事業補助金

(2) 事業の概要

小高区の復興と地域振興のため、小高区住民が参画する事業により、地域の産業・文化を継承し、住民間の交流、心の結びつきを強くし、小高区住民の早期帰還や地域の賑わい回復を目的とし、小高区文化祭を実施した。

(3) 収支決算の状況

収 入

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
市 補 助 金	1,300,000	1,300,000	0	
中小企業庁補助金	5,700,000	28,730,000	23,030,000	
繰 越 金	88,202	88,202	0	
諸 収 入	798	209	△ 589	
合 計	7,089,000	30,118,411	23,029,411	

支 出

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
報 償 費	325,000	994,000	669,000	
旅 費	0	72,780	72,780	
需 用 費	3,135,000	3,663,511	528,511	
役 務 費	320,000	256,340	△ 63,660	
委 託 料	2,080,000	24,915,951	22,835,951	
使用料及び賃借料	1,200,000	18,900	△ 1,181,100	
備 品 購 入 費	1,000	0	△ 1,000	
予 備 費	28,000	0	△ 28,000	
合 計	7,089,000	29,921,482	22,832,482	

収入支出差引残額 196,929 円 (次年度へ繰越)

(4) 監査の結果

本団体の補助金に係る出納その他の事務については、適正に執行されているものと認められた。

## 5. 特定非営利活動法人 ほっと悠

### (1) 補助金等の名称

小高区庁舎和みの広場事業補助金

### (2) 事業の概要

一時帰宅する市民の交流及び障がい者の就労支援を図るため、小高区役所庁舎の市民ギャラリーを市民コミュニティスペース（和みの広場）として活用し、カフェ「いっぷくや」を運営した。

### (3) 収支決算の状況

収 入 (単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
市 補 助 金	1,595,000	1,594,000	△ 1,000	
自 己 資 金		80	80	
合 計	1,595,000	1,594,080	△ 920	

支 出 (単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	備 考
給 与 費	1,595,000	1,594,080	△ 920	
			0	
合 計	1,595,000	1,594,080	△ 920	

収入支出差引残額 0 円

### (4) 監査の結果

本団体の補助金に係る出納その他の事務については、適正に執行されているものと認められた。